

令和5年司法試験合格体験記

令和5年度在学中受験(既修コース) 越智 悠葵

この度司法試験に合格いたしました、越智悠葵と申します。

私は、岡山大学法学部の法曹プログラム1期生として、岡山大学法務研究科既修コースに入学し、いわゆる3+2の予定通りに合格することができました。法学部の先生方、法務研究科の先生方、先輩方、同級生や後輩の皆さんの支えがなければ、合格することはできませんでした。5年間、誠にありがとうございました。

私の場合は、放送文化部という部活動にも力を入れていましたし、学部3年生から既修1年生の間は、JA 全農おかやまの PR スタッフの活動もしていました。そのため、法曹プログラム生ではあるものの、早期卒業・在学中受験を選択するかどうかはとても悩みました。せっかくチャンスを掴んだのに挑戦しないのはもったいないと思い、最後は勢いで決めました。結果として、環境の変化によるストレスを極限まで減らすことができましたし、追い込まれた方が力を発揮できるタイプだったので、間違いではなかったと感じています。

私が岡山大学法務研究科に入学してよかったと思う点は、もう1つあります。笑顔の多い環境で、切磋琢磨しながら勉強できたことです。学生同士も学生と先生方との間も、心理的距離が近く、活発にコミュニケーションをとっていたと思いますし、よく笑い声が聞こえていました。勉強をしているとつい気分が沈みがちになりますが、笑い声が聞こえてきたり、周りの人とお話ししたりすると、元気が湧いてきて前向きになれました。勉強の悩みや疑問にも親身になって答えてくださったので、とてもありがたかったです。

これから司法試験を受けられる方々は、焦ってしまったり思うように実力が伸びなかったりして、苦しい時期だと思います。そんなときは、周りの人に勇気をもって相談してみてください。きっと、助けられるはずです。私もそうやって、ここまでなんとかかたどり着きました。残りわずかですが、無理せず頑張ってください。